

行事報告  
『誕生会』

誕生月を迎えることもたちをみんなで祝う誕生会は、そら組のはじまりのことばとうたでスタート。その後、誕生児が自分の名前や何歳になったかを発表したり、各クラスから誕生児へのプレゼント（出し物）があったりします。自分の名前を恥ずかしそうに言う姿や、みんなからの「おめでとう」の言葉に嬉しそうにする姿などが見られます。現在は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各クラスが順番にテラスに行って出し物と、「おめでとう」のメッセージを送る移動式の誕生会を実施しています。

誕生児に王冠を被せて、そら組が誕生児をエスコートします。



次は〇〇組かな？  
誕生児もワクワクしています。

7月の予定

- 2日(金) 避難訓練
- 9日(金) 誕生会
- 12日~8月31日 夏期保育

8月の予定

- 14日(土) 休園日
- 18日(水) 避難訓練
- 20日(金) 誕生会
- そらキャンプ説明会
- 28日(土) 休園日(引越)

8月14日(土)はお盆期間の為、28日(土)はあすなろ保育園引越しの為休園日となります。ご理解、ご協力をよろしくお願いします。

あすなろ オリンピック ~今月のベストショット~

風船ベッドって気持ちいいな



はな組

アジサイ綺麗だね



ゆき組

見てみて!(泥だんご)



ほし組(れんげ)

そら組

自分たちで育てたキュウリの収穫



事務室

事務室前の時計が鳴ったよ

令和3年7月1日発行

社会福祉法人岡山子ども協会 あすなろ保育園  
〒709-0802  
岡山県赤磐市桜が丘西3-14-19  
TEL (086) 955-5665



QRコードもご利用ください。

<https://asunaro.okayamakodomokyukai.jp>

検索

『“好き”が広がって』

幼少期、姉がピアノやうたを習っていたこともあり、ピアノの音や歌声が響く、にぎやかな家でした。そのため、私も歌うことが大好きでした。今でも好きな音楽を聴いたり、歌ったりすることが毎日の楽しみの一つです。子どもたちにもうたを好きになってほしいという思いから、季節のうたや昔から歌われている童謡などいろいろなうたを歌っています。しかし、なかには「恥ずかしいから」「このうたは知らないから」と歌うことに抵抗がある子もいるようです。そんな時は「まずは、聞いてごらん」とみんなの歌声を聞いて、うたに親しめるようにしています。そうすると「みんなと歌ってみようかな」「歌詞を覚えられたから歌ってみよう」と少しずつ“歌ってみたい”という気持ちが広がっていきました。

それを実感した日があります。いつもは集まりの前にうたを歌うのですが、その日は活動に時間をとろうと、すぐに集まりを始めようとしてしまいました。するとAさんが、「先生、今日うたは歌わんの？」と一言。4月当初は歌うことが苦手なのかなと感じることもあったAさん。その一言に驚いたことはもちろんですが、周りの子どもたちも「今日は何歌うん？」と楽しそうな表情を見せたことがとても嬉しかったです。歌うことが“楽しい”“好き”という気持ちが一人、また一人と広がり、みんなに広がったことを感じた瞬間でした。子どもたちの中のこれが“好き”という気持ちを大切にしながら周りに広げていき、クラスの“輪”も広げていきたいと思います。

ほし組(れんげグループ) 藤原 真由子



1歳児 ゆき組

ほっこりイベント

絵本の『だるまさんが』シリーズが気に入りで、だるまさんと同じポーズを真似するようになりました。“でてっ”“びろーん”“にっこ”などダイナミックに真似っこしたり、密かに(控えめに)真似っこしたりしている姿にほっこりする保育者です。



# 生活 にし組

健康な心と身体



—こどもの姿—

トイレの後にパンツやズボンを履くことや脱いだ服を畳むことなど、自分でしようとすること、できることが増えてきました。イヤイヤ期だったり、気分が乗らなかつたりすると「しない」「できない」「やってよ」と保育者に言うこともあります。できると満面の笑みでできたことを保育者にアピールしているこどもたちです。

—保育者の思い—

全部自分でできるようになることも素敵ですが、大人に甘えたり、嫌な時は嫌と主張できることも大切だと思っています(それはそれで大変なことも多いですが...)。こどもたちの気持ちを受け止めながら、少しでもいいことがあったときにはみんなで大喜びしようと思います。

# あそび つき組

自然との関わり・生命尊重



—こどもの姿—

毎朝、「虫を探そう」と保育者や友だちと虫探しを楽しむ姿が見られます。最近、つき組保育室には、ダンゴムシとオタマジャクシが仲間入りしました。特にダンゴムシはこどもたちのお気に入りです。「ダンゴムシ元気かな」といつも虫かごをのぞいています。

—保育者の思い—

園庭にいるたくさんの季節の昆虫。生き物を通じて生命の大切さ、ワクワクする気持ちを体験してほしいと願っています。「この虫なあに？」とこどもたちが疑問に思ったことに、時には絵本や図鑑と一緒に調べて、こどもたち自身が発見する喜びを感じる機会も大切にしています。

# 食事 ほし組(たんぼぼ)

思考力の芽生え



—こどもの姿—

「これは何だろう?」や「どこで(魚を)釣ってきたのかな?」などと友だちや保育者に尋ね、食材に興味をもつ姿が見られます。「それは○○だよ」とこども同士で会話をしたり、絵本で調べてみたりしています。

—保育者の思い—

食材に興味をもつことができるような声かけをし、こども同士で食材について考えたり、調べたりすることを大切にしています。また、食材にはたくさんの栄養があることを伝えていながら、苦手な食材を少しでも食べられるようにしていきたいです。

※ ←この部分には、幼児期の終わりまでに育って欲しい10の姿を載せています。

10の姿とは...①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現 です。

## 工事現場の今

～新園舎ができるまでの道のり～

5月には屋根と壁ができていましたが、今は窓ガラスがハリ、外装が水色(あすなろ保育園の園カラー青色にちなみ)で塗られています。

外観を見るだけでも、着々と新しい園舎ができていくのが分り、ワクワクします。



次はどの部分ができるのか楽しみです!

## お家でできる「んなあそび」

### コロナ禍でも楽しめる

#### 野菜スタンプであそぼう!

- ◎野菜のへたでスタンプング
- ・野菜のへた(にんじん・たまねぎ・オクラ等)
- ・絵の具
- ・筆またはスポンジ



野菜によって形が違うので、いろいろな野菜ですると面白いです。単体でも良い、いろいろな形を組み合わせて何かの形にするのも良い。創造力を培います。

### 意外と知らない

#### 保育園の裏側



こどもたちが寝入った昼の時間帯。定期的に職員が集まり会議を開いています。他クワスの様子を知ったり、今楽しんでいることや困り感等を共有したりし、こどもたちの姿・成長の共通理解に繋げています。